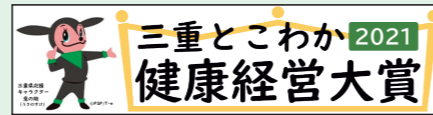


「三重とこわか健康経営大賞 2021」受賞企業からメッセージをいただきました！！

「三重とこわか健康経営大賞」とは

多くの人々が一日の大半を過ごす職場での健康づくりに積極的に取り組み、特に優れた健康経営を実践している企業等を表彰する制度です。

「三重とこわか健康経営カンパニー 2021」認定企業の191企業のうち、55企業から応募があり、7企業の受賞を決定しました。



「三重とこわか健康経営大賞」
(県ホームページ)



【中小規模法人】

イケダアクト株式会社 (鈴鹿市、建設業)

従業員が健康で笑顔でなければ、安全な作業ができないという想いで取り組みました。各種データを掲示、パンフレット等で「見える化」し、それを継続することで、従業員の意識が少しずつ変わってきたように思います。

何もお金をかけて特別な事をする必要はありません。弊社で何十年も昔から当たり前だと思っていたことが、実は健康経営の取組でした。皆様の会社でも当たり前だと思っていることが、実は健康経営の取組かもしれません。自社でできることから少しずつ始めてはいかがですか？



【大規模法人】

富士フィルムマニュファクチャリング株式会社鈴鹿事業所 (鈴鹿市、製造業)

健康増進は個人だけの取組では限界があり、健康経営として経営的な視点で実践していくことが必要と考えています。

そして、その取組は、会社で働くすべての従業員が、お互いを「気遣い」「思いやる」ことから始まると確信しています。



【大規模法人】

住友電装株式会社 (四日市市、製造業)

私たちが本格的には、2016年度より手探り状態から健康経営に関する取組をスタートし、「現状把握」→「基盤整備」の順に、制度の構築や健康づくりの施策を重ね、徐々に形となってきました。

一日の大半を過ごす職場において、一人ひとりの健康に対する意識を少しでも変えていく活動を、地道に続けていくことが、会社全体の活性化に繋がると信じています。



【中小規模法人】

株式会社伊藤工作所 (尾鷲市、製造業)

従業員の健康増進は、安全業務への必須であり、労働生産性の向上や従業員の活力向上、人材の確保等、様々なメリットがあります。

まずは健康経営によるメリットを会社全体に広めるところからスタートし、経営者の方と協力して進めていくことが良いと思います。



【中小規模法人】

株式会社大島水道 (桑名市、水道業)

はじめは、『健康経営』をとてとても難しいと感じてしまう企業の方もみえるかもしれませんが、認定要件を確認していると、ひとつ、ふたつ、みっつと、「うちの会社もやっているよね」と気づくと思います。

従業員とその家族の健康のために、まずはチャレンジしてみてください。当社は、健康経営を始めてから、従業員の体調や表情が変わってきて、とてもよい仕事の環境が整ったように思います。



【中小規模法人】

新成運輸株式会社 (四日市市、運輸業)

健康経営に取り組んだことにより、従業員の健康に対する意識が変わってきていると実感しています。

会社を長く継続するためにも、健康的に長く勤めていただく環境は必要だと考えます。

皆が幸せになるための活動の一つとして、健康経営の取組は有意義な活動だと考えています。



【大規模法人】

明治安田生命保険相互会社四日市支社 (四日市市、保険業)

当社では従業員の「心と健康のバランス」を重視し、心身ともに充実した状態で業務遂行する「WLDP (ワーク・ライフ・デザインプログラム)」を6年前から全国展開中。健康に向けて「プロセス」をチェック・フォローし、健康診断の数値が向上すると、「やって良かった！」と感謝されます。このような全従業員の意識向上が「健康経営」につながっていると確信しています。

「三重とこわか健康経営大賞」受賞企業の取組を「見える化」しました！！

「三重とこわか健康経営カンパニー 2022 見える化シート」評価項目

中項目	小項目	評価項目
従業員の健康課題の把握と必要な対策の検討	健康課題の把握	① 定期健診受診率 (実質 100%) ② -1 受診勧奨の取組 (②-2、②-3 以外) ②-2 がん検診の受診勧奨の取組 ②-3 がん精密検診の受診勧奨の取組 ③ 50人未満の事業場におけるストレスチェックの実施

(三重とこわか健康経営カンパニー 2022 見える化シート)

健康診断受診率 100% へ向けた取組

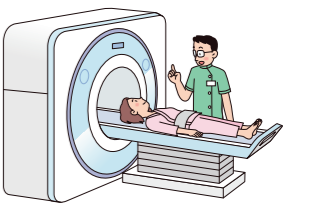
◆各現場の状況を事前に確認し、タイムテーブルを作成。全従業員が受診できるよう業務の調整を行っています。
(イケダアクト株式会社)

◆全従業員が健康診断を就業時間内に受診できるようにするため、仕事の工程や進捗状況を確認しています。
(株式会社大島水道)

受付時間	受診者名	受診コース	備考
8:30		法定Aコース 生活習慣病 生活習慣病 生活習慣病 法定Aコース 生活習慣病 生活習慣病 法定Aコース 生活習慣病	4/2(金) 健康診断の受診順番を組みました。受付時間は、目安ですが、待ち時間の削減、三密回避、スムーズな受診のためにご協力をお願いします。時間の都合が悪い方は、事前に各々で相談いただき、変更事項を連絡までご連絡ください。 問診票にオプション検査希望の有無及び検査項目と自己負担額が記載されたメモがとめてあります。
9:10		生活習慣病 生活習慣病 生活習慣病 生活習慣病 法定Aコース 生活習慣病	
9:30		生活習慣病 生活習慣病 生活習慣病 生活習慣病 法定Aコース	
9:50		生活習慣病 生活習慣病	

がん検診の費用補助・再検査等の検診受診勧奨

◆毎年の健康診断で腫瘍マーカー検査をオプションで付けるのに加え、PET (Positron Emission Tomography) がん検診を会社で全額負担。会社でまとめてがん検診を受診することにより、従業員の健康状態が把握できるため、再検査の初診費用を会社負担することにより、受診勧奨がしやすくなりました。
(株式会社伊藤工作所)



産業医／保健師／看護師によるオーダーメイドの受診勧奨

◆従業員ひとりひとりと向き合いながら、その人に応じた方法で検(健)診受診勧奨を実施しました。そのほかにも、「所長名での受診お願いレター」による勧奨、「検診を望まない理由調査アンケート」等、さまざまな方法により受診勧奨を行うことで、胃がん／大腸がん／乳がん／子宮がん検診において、いずれも全国平均を大きく上回る受診率と高リスク者の精密検査受診率 100% を達成しました。
(富士フィルムマニュファクチャリング株式会社鈴鹿事業所)



健康推進室による受診勧奨

中項目	小項目	評価項目
健康経営の実践に向けた基礎的な土台づくりとワークエンゲイジメント	ヘルスリテラシーの向上	④ 管理職又は従業員に対する教育機会の設定
	ワークライフバランスの推進	⑤ 適切な働き方実現に向けた取組
	職場の活性化	⑥ コミュニケーションの促進に向けた取組
	病気の治療と仕事の両立支援	⑦ -1 病気の治療と仕事の両立の促進に向けた取組 (⑦ -2、⑭以外) ⑦ -2 がんの治療と仕事の両立の促進に向けた取組

健康に関するセミナーの開催

④ 管理職又は従業員に対する教育機会の設定

従業員には長く勤めてもらいたいという思いから、毎月異なるテーマを設定し、全従業員に対して、部署ごとに月1回の健康管理講座を開催しました。従業員一人ひとりと向き合い、健康教育を行った結果、健康診断受診率100%を達成できました。

〈新成運輸株式会社〉



「有給休暇」取得キャンペーンを実施

⑤ 適切な働き方実現に向けた取組

仕事とプライベートを両立すべく、年間14日の「有給休暇」取得キャンペーンを実施しました。キャンペーン実施中、個々人の有給休暇取得状況をフォローし、有給休暇取得を推進しました。

〈明治安田生命保険相互会社四日市支社〉

所属	氏名	管理監督者/36協定者	取得必須日数	取得状況		4月	5月	6月
				取得率 14.8% 判定値	取得日数			
四日市支社		管理監督者	9	5	あと4			
四日市支社		管理監督者	9	5	あと4			
四日市支社		36協定者	14	6	あと8			
四日市支社		36協定者	14	20	あと達成	0.5	8.5	2

半日有給休暇制度を創設

⑤ 適切な働き方実現に向けた取組
⑦ -1 病気の治療と仕事の両立の促進に向けた取組

「通院のために1日有給休暇を取りたくない」という従業員の声から、半日単位で有給休暇を取得できる制度を創設しました。制度を計画的に利用する従業員が多く、有給休暇取得促進にもつながっています。

〈株式会社伊藤工作所〉

昼食会の実施

⑥ コミュニケーションの促進に向けた取組

毎週土曜日は、コミュニケーションをかねて、社員全員でおいしいご飯を食べ、一週間の疲れを癒してもらいたいという社長の声掛けで始まった食事会（費用は会社負担）です。ほとんど仕事の話せず、ざっくばらんに楽しくご飯を食べようと続けています。

〈株式会社大島水道〉



社内ビジネスチャット上に「健康コミュニティ」を開設

⑥ コミュニケーションの促進に向けた取組

コロナ禍で対面型の関わりが行えないことや、在宅勤務等で運動習慣率が低下することを危惧したため、コミュニケーション手段の一つとして、社内ビジネスチャット上に「健康コミュニティ」を立ち上げました。「健康コミュニティ」上では、「正月太り解消キャンペーン」の開催やトレーニング紹介、従業員同士で運動に関する悩みを共有するなど、運動を通じてコミュニケーションの活性化を図ることができました。

〈住友電装株式会社〉

中項目	小項目	評価項目
従業員の心と身体の健康づくりに向けた具体的な対策	保健指導	⑧ 保健指導の実施又は特定保健指導実施機会の提供に関する取組
	健康増進・生活習慣病予防対策	⑨ 食生活の改善に向けた取組 ⑩ 運動機会の増進に向けた取組 ⑪ 女性の健康保持・増進に向けた取組
	感染症予防対策	⑫ 従業員の感染症予防に向けた取組
	過重労働対策	⑬ 長時間労働者への対応に関する取組
	メンタルヘルス対策	⑭ メンタルヘルス不調者への対応に関する取組
	インセンティブ	⑮ 従業員に対してインセンティブを提供する取組
	受動喫煙対策	〈必須〉受動喫煙対策に関する取組

「ヘルシー弁当」を開発・社員食堂で提供

⑨ 食生活の改善に向けた取組

従業員の健康意識の向上と高リスク者への健康指導を通じて、食の改善を進めるため、食塩(2g目安)・低カロリー(500kcal目安)の「ヘルシー弁当(ワンプレートタイプ)」を食堂の管理栄養士と健康推進室との協働により開発・提供しています。

〈富士フィルムマニュファクチャリング株式会社鈴鹿事業所〉



スポーツ活動助成金の支給

⑩ 運動機会の増進に向けた取組

「スポーツを通じて従業員同志の交流を図り健康意識の向上を目指す」ことを目的に、スポーツ活動助成金を支給しています。バドミントンなどのスポーツ活動を実施するにあたり、社員3人以上の参加を条件に、1活動につき、1人あたり1,000円を支給しています。

〈イケダアクト株式会社〉



始業前にかんたん「トレーニング」を実施

⑩ 運動機会の増進に向けた取組

毎朝の朝礼の際に、自席でできる「チューブトレーニング」や「プッシュアップ」などを実施し、健康増進を図っています。また、会議の際にも背筋のばしなど、リフレッシュする時間をつくっています。

〈明治安田生命保険相互会社四日市支社〉



卒煙イベント「禁煙ダービー」の開催

〈必須〉受動喫煙対策に関する取組

禁煙ができ、かつ“喫煙者を悪者にしない”取組を検討しました。そこで、禁煙希望者とその応援団を1つのチームとし、一定期間、禁煙をサポートしていく「禁煙ダービー」を企画しました。「禁煙ダービー」参加者のうち、76.9%が禁煙に成功しました。

〈住友電装株式会社〉

写真			
禁煙挑戦者	キンエモン	Michi3	リンムー
喫煙歴 1日に吸っていた本数	19年 10本	20年 10本	33年 12本
禁煙への意気込み	アイコス本体を売却	完全達成!	とにかくやってみる。そしてやめよう!
禁煙継続実績	9/14 ○ 9/15 ○ 9/16 ○ 9/17 ○ 9/18 ○ 9/19 ○ 9/20 ○ 9/21 ○ 9/22 ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	× × × × × × ○ ○ ×